

第 490 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2022 年 11 月 7 日（月） 13 時～15 時

II. 場 所 ウェブ会議

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 「資金決済法上の暗号資産又は金融商品取引法上の電子記録移転権利に該当する ICO トークンの発行及び保有に係る会計処理に関する論点の整理」に寄せられたコメントへの対応
- (2) ステーブルコイン（資金決済法上の「電子決済手段」の発行・保有等に係る会計上の取扱い）
- (3) リースに関する会計基準の開発
- (4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 13 条に基づき、ウェブ会議で実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 「資金決済法上の暗号資産又は金融商品取引法上の電子記録移転権利に該当する ICO トークンの発行及び保有に係る会計処理に関する論点の整理」に寄せられたコメントへの対応

川西委員長及び中條常勤委員より、「資金決済法上の暗号資産又は金融商品取引法上の電子記録移転権利に該当する ICO トークンの発行及び保有に係る会計処理に関する論点の整理」に寄せられたコメントへの対応として、暗号資産の発行者が発行時に自己に割り当てた暗号資産の会計上の取扱いについて、2023 年度税制改正要望に関連して当委員会が当該会計上の取扱いをどのように考えるのかについて質問が寄せられている旨の説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、当委員会における議論の内容を周知するために、別紙を議事に残すこととした（「別紙」の内容については[こちら](#)（PDF ファイル）をご覧ください。）。

- (2) ステーブルコイン（資金決済法上の「電子決済手段」の発行・保有等に係る会計上の取扱い）

中條常勤委員及び村瀬アシスタント・ディレクターより、資金決済法上の「電子決済手段」のうち、第 1 号電子決済手段の発行及び保有に係る会計処理について説明がなされ、第 149 回実務対応専門委員会（2022 年 9 月 7 日開催）及び 150 回実務対応専門委員会（2022 年 10 月 20 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) リースに関する会計基準の開発

川西委員長、牧野アシスタント・ディレクター及び村瀬アシスタント・ディレクターより、借地権の取扱い、表示及び注記（借手の注記事項の構成）、IFRS 第 16 号における設例の取扱い（リースの識別）並びにリース会計基準等の改正に伴い改正又は修正が必要となる可能性がある次に示す基準等の改正案について説明がなされ、第 122 回リース会計専門委員会（2022 年 10 月 24 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- ① 会計制度委員会報告第 15 号「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の

会計処理に関する実務指針」

- ② 「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の会計処理に関する実務指針についての Q&A」

(4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

紙谷副委員長、越智ディレクター及び山本専門研究員より、ステップ 2 の総括において追加的な検討を行うこととした信用リスクを見積る期間（予想存続期間が 1 年未満の取扱い）及びマネジメント・オーバーレイについて説明がなされ、第 189 回金融商品専門委員会（2022 年 10 月 20 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上